週刊 時事経済

発行所
平字新川町17
電 6415
発行人 田原 登
毎月 15日 発行
印刷所 加納活版所

平は十八、磐城九八

十四地区市議定数が内定

三百三十人のいわき市マンモス議会は十四市町村の合併によるおとし子であり奇型児的存在であるところから早急に正常な姿にすべきでないかそのためにはダッチゾーンの期限（来年十月）を短縮して市費の浪費をなくすべきだとの世論が高まっているが、議員の大多数は合併当時の約束であるからそうは行かぬという内意が強いのでダッチゾーンの短縮は恐らく不可能の情勢である。そんなこんなしている間に時は移り愈よ来年の十月には定数四十八名の市会議員の選挙が施行されるので早くも来年に備えて前哨戦は始っているが、各地とも定数の二倍三倍の立候補がある模機で空前の大激戦となる形勢である。

来年十月の市議選挙は旧十四市町村毎に施行されるが人口の少ない町村でも一人の議員を出すことに合併協で申し合せているのでゼロ地区はない様にしている。その他は大体人口割で算定して議員の定数を決めるが、いまいところ市議会事務局で算定した定数は左表の通りで今年の十月までには市会の議決が必要となっている。

平地区は定数十名だが今のところ現議員三十六名中出馬を断念している者は老齢者三名、社会党員五名は二、三名に調整、公明党二人も一人にしぼることになるかも知れない。新人は六人も出馬するという噂もあり三十名を突破するようだ。

市議定数試案

	定数	人口
平	一〇	七〇、九二二
磐城	九	六四、八九九
勿来	六	四六、七三九
常磐	六	四〇、六七一
内郷	五	三五、二四二
四倉	三	二〇、二二六
好間	二	一二、四六三
遠野	一	九、二〇八
小川	一	八、八三七
三和	一	七、〇五四
久之浜	一	五、七八〇
田人	一	五、七四四
川前	一	三、四八三
大久	一	二、六二〇

社説

残すな選挙のシコリ

去年の十月のいわき市長選挙以来衆議院議員、県会議員の選挙と三ツも重なって重くるしい空気に包まれたが若葉香る五月の薫風に吹き流されて心気一転いずれも清々した面持である。しかしそうは見えても選挙のしこりは案外根強く底流していてこれが今後のいわき政界にどうひびくか？予断を許さないものがあるようだ。

元来選挙は投票者が誰れに投票しようと全く自由な立場にあり、誰れにも束縛を受けないのが本筋である。ところが社会生活をしていると人と人との関係から種々世話になったりまた世話をしたりするのでその間に恩義を感じたり恩義をきせたりすることからそれをタネにして、あいつは俺の世話になっているから俺の方に投票させる、若しも云うことをきかなければ何らかの方法でそいつをやっつけてやる…ということになる。斯うした前時代的な風習がいまもなお行なわれている。これでは社会生活をしている弱者はいつでも強い者に従わなければならなくなり公正な選挙などいつになったら出来るか判らなくなる。

過去の選挙で見たことだがわれわれと同調しなければお前のところの商品を不売同盟をつくって買わないゾとおどした実例もあったが、これなどは全く非道いやり方でおどかされたその人は運動は勿論出来ず泣き寝入りをするほかなかったようだが、いまの世にしてこんな封建性が残っているのだから話にならない。

今度の選挙を通じて感じられたことは斯うした前時代的な悪習をなくすために新旧交替をさせようという意識が多くの若い投票者のなかにあったように思われる。現にいわき旧市内の九人の県議中再選した者は平の上坂、勿来の北郷両氏だけだったことがそのことを雄弁に物語っている。

人間は感情の動物と云うが科学機械がぐんぐん進歩発達して一般の生活様式などもぐっと向上しふところ見合なども十年前と比較したらずっとよくなってきていいる昨今である。商店街などを見てもむかしは早朝から夜遅くまで営業をやったものが今日では役所と殆んど変りがなくなり、レジャーを楽しむ時間が出来る時代に変貌している。

選挙界もしぜん変って行くのが当然である。最近の選挙から見てこれからの選挙は候補者が先づ何よりも人間性が豊かで威張らず魅力のある者人格識見がすぐれてよく人の風上に立て悪臭のないひとでないと当選しないように思われる。逸角の悪評があった小名浜の一匹狼といわれる大井川県議など選挙の神様の異名をとったほどのひとだがあのザマは何たることか。今度の選挙で完全に彼の本性を見破られたものと思われる。それにしても選挙は終ったのだから戦塵を綺麗に払って勝者はおごらず敗者もくやまずお互に笑って握手するという大らかな気分になることが絶対に必要だ。そうしたことによって地方の発展が望まれるのである。選挙のしこりが渦を巻いている地方は発展しないことを懸念されるからである。

五年後に四千戸建設

下荒川にニュータウン

新産業都市建設計画にそっていわき市の開発はめざましいものがあるが、平の下荒川地区に人口二万人（四千戸）のニュータウン造りの大構想が進められている。すでに地主側との話し合いも始まって順調なスタートぶりで、市と地主が一体となって五年後完成をめざしており、本年度中に開発方法、資金繰りなど具体案をまとめ、来年度から着手したい計画。

市構想による〝下荒川ニュータウン〟建設案は、常磐鹿島に隣接する下荒川南部の百万平方メートル。その八割以上が平均標高四十メートルという山林丘陵地帯の未開地。五カ年継続事業で総工費十五億円を投入、四千戸の大住宅団地を造成、人口二万のニュータウンを造ろうというもの

こんどの計画は平地区の開発を阻んでいた丘陵地帯に初めて挑戦する断行計画だけに大方の拍手を受けており、数回の話し合いでも百八十人の地主は同計画に賛意を表しているだけに上々のスタートといえる。問題は資金繰りだが年次計画によって区画整理をしながら住宅金融公庫などからの融資で宅地を造成、とくに買い手の少ない玉川団地などの轍を踏まないよう〝安い地価〟〝便利な生活条件〟をキャッチフレーズに、手軽に買え、売り易い宅地造りを考慮している。

同地区は平～小名浜県道ぞいにあり、平の繁華街まで二キロ、小名浜まで六キロ、湯本まで四キロの地点にある高台で交通の便もよく、平高専を中心とする学園都市、野球場、テニスコートなど公園にも近く、団地の中にも公園や保育所も設置する計画で、平地区の南部開発はもちろん、平～磐城、平～常磐との団地ルートにもなるだけに開発への期待は大きい。

学童守る歩道建設

玉川住宅団地入口付近

県は磐城～常磐間県道のうち玉川住宅団地入り口付近両側に工費八百万円を投じ長さ五百八メートルの歩道を建設している。この区間はトラックなど大型車が十二時間に三千台も通り、しかもカーブになっているため事故が多いので、団地入り口と小名浜三小の間に交通安全施設をつくり学童を守ることになったもの

歩道は県道の両側を一・五メートルから二メートルほど用地を買収し、車道から五十センチ高くしたが、間もなく完成する予定。

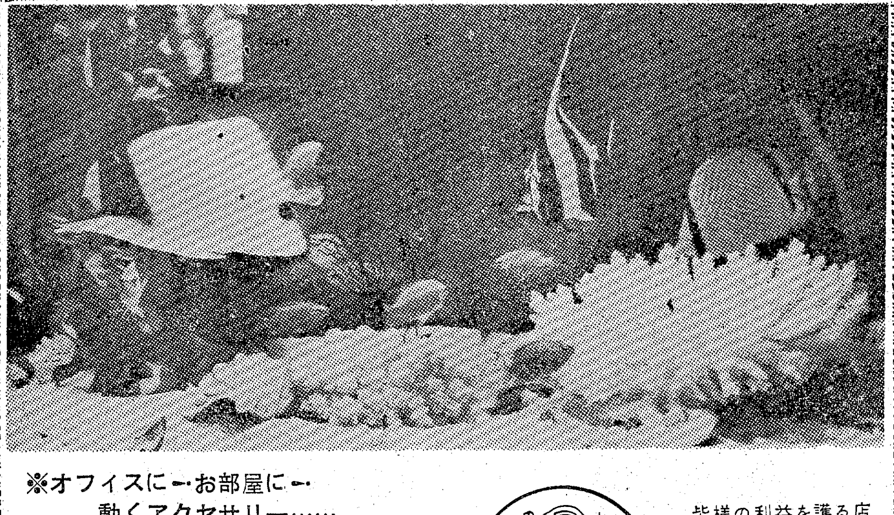
物見が岡

合併をして日本一広いいわき市となったが果してうまく行くかどうか全くお先まっくらなような気持が誰れにもあるようだ。平市長時代の大和田市政は案外仕事をバリバリやったので人気があったが▼こんなに大きな市のキャップになってからはホントに自信があるのかどうか誰れにきいて見ても安心してよいという人にまだめぐり合わない。第一新産都市づくりの本家本元の政府ががっちりした案をもっていない▼県にしたところで木村知事は大した妙案をあみ出しているワケでもない。二千億をいわき市にぶち込むような出だしだったがそれを持ってくるのはいつのハナシか不安はつのるばかりでないか▼それにいわき市内には選挙のシコリがあちこち渦を巻いているし、旧市時代の放漫政策から市の財政は貧乏を極めているし暗いニュースばかり多くて明るのが少ない▼これは思うにこんなに大きな市にしたことが間違っていたのではないだろうか。若しそうだったら分離して二つの市にした方が或は得策かも知れない。考いて見るべきではないか。

勉強で評判の店
丸萬家具店
店舗 平字四丁目 電六六三三
工場 平字白銀町 電六六三四

内科・小児科
後藤医院
いわき市平古鍛冶町 電三〇三六

洋品 化粧品 アクセサリー
新しいセンスの ハンドバック
可愛い子供帽子と ユニークな婦人帽 麻雀と碁と将棋
平駅前大通店 電 5721
二丁目店 電 5722
三丁目店 電 5723
総合の美を造るおしゃれの 百合（ひゃくごう）
チケツトの平信販・平専門店会加盟店



※オフィスに…お部屋に…
動くアクセサリー……
熱帯魚・海水魚
6階に売り場を新設致しました
飼育相談・設計見積りは
無料で承ります
皆様の利益を護る店
大黒屋
ダイヤモンドストア
いわき市平三丁目 電話（代）2191

おいしいパンとケーキ
市川パン店
平 中央通り 電二九三六
三十米通り支店 電五九一三
工場 旧城跡 電五九〇六

季節の料理
なべ料理
かまめし
かばやき
寿司の江戸川
平紅小路店 電二七二七
平才槌小路店 電三〇二一
平駅前店 電二六三四
平市柳町店 電四八四六

年産十万トンの肥料

トモエ化学工業が完工

いわき市常磐字関船地内に建設中だったトモエ化学工業株式会社（資本金二十億円植竹虎太社長）はこのほど完工し落成式をあげ操業を開始した。敷地四万三千平方メートル、建物一万二千五百平方メートル、工費三億八千万円の大きな設備で湯本駅までの引込線千七百メートル、今年七月から来年六月までの肥料年度の生産計画はトモエ化成六万五千トン、高度トモエ化成一万五百トン、オルガニン一万六千トン、過燐酸石灰六千トンである。最新式な機械設備で生産から包装輸送までほとんど人手を使わずオートメーション式の能率的な設備。すでに生産している製品は北は北海道から南は九州まで送られているが、主に関東、東北地方に送られる。最盛期には五百トン貨車三十五両で送られるとのことである。

× ×

× ×

14地区で移動市役所

新いわき市民の声を市改に反映させたいという念願から大和田市長は移動市役所を五月下旬の勿来地区開催を皮切りに十四地区で実施する。合併協の予期しなかった財改難や種々市民にとって疑問が抱かれている点が多く、これを氷解してもらう唯一の機会としているが各地とも活発な質問戦が展開されるものと予想される。

移動市役所は〃市民の声を市政に反映させる〃大和田市政の特徴で、平市長時代にもこれを実施して市長選挙のシコリを除いて市改の確立、キメ細かい行政を行なうなど成果をあげた。こんどは平市の場合と違って、十四地区それぞれの特性を持ち、合併後六カ月を経過したとはいえ、まだまだ部落根情的感情が低迷している時だけに、相当突っ込んだ質問が予想されるが市側としては生の市民の声がぶつけられることによって誤解や感情のもつれが氷解、一体性の確立へもっていけるのだと期待している。

開催場所は平、内郷、常磐磐城では市民会館か公会堂、勿来は錦中体育館を予定、旧町村部では多数集会に適した建て物を使用する予定で、日程は市長を始め市執行部全員が出席できる日を選ぶことになる。市三役、関係部課長がヒナ壇に並んで、開催地区の市会議員がオブザーバーとして出席する。質疑応答は午後一時から五時まで四時間とし(1)土木建築(2)都市計画（企画開発を含む）(3)教育(4)漁業港湾(5)農林(6)民生（社会福祉、保健衛生を含む）(7)その他（公害、中小企業、観光、税務財政など）の七部門に質問を分けて、一部門を三十分間に限定、質問は一人三分以内（再質問一分、関連質問二分以内）。

児童福祉月間運動を展開

児童福祉月間が一日からくり広げられている。とくにことしは交通事故が急増し、またおもわぬ児童の事故が多発しているため〃すべての事故からこどもを守ろう〃をスローガンに児童の事故一掃を目ざして関係機関、団体が強力に同運動をくり広げる。

運動の重点は(1)児童の保護者にたいする交通安全指導の徹底(2)児童の通園、通学路の交通安全施設の点検整備(3)家庭内外の危険物、危険個所の排除(4)遊び場、児童館など児童の健全育成のための施設増設ーなどの四点、いわき市では関係機関に呼びかけて交通安全施設の点検や交通安全対策の推進、危険物のない健康的な環境づくりなどを計画している。

小名浜ボーリング場

八月オープンになる

いわき市小名浜字花畑地内に平のデパート大黒屋（馬目勝次郎社長）が建設中のボーリング場は新菱建設KKで一億七千八百万円で工事を進めているが、オープンは最初七月初旬を予定していたがやゝおくれて八月にオープンの見透しである。二、六〇〇平方メートルの敷地に建坪一、五〇〇平方メートルの建物のなかにアメリカ製の最新型の機械で一フロアーの十六レーンが完成するので早くも人気を集めている。場内にはレストラン、喫茶室、遊戯室もあり勿論駐車場もできる。

内郷が無事故

交通事故からこどもを守ろうーと県警本部交通部は四月四日から三十日まで「新入学園児交通事故防止運動」をくり広げたが、県下二十九署で内郷署が事故発生ゼロという好成績だった。

いわき五署管内の発生件数は三十二件で勿来署が十九件でトップ、ついで平署八件、磐城署四件、常磐署一件だった。

会長に坂本氏 卓球協役員

いわき卓球協会はこのほど役員会を開き、次のん員を改選した。

▽会長　坂本浅次郎（勿来）▽副会長　志賀昇（好間高校長）信沢要（市役所理△事長　信沢要（県卓支部長）▽理事　佐藤昭典（常磐製作）大橋柾（平工）吉田俊吾（植田中）小野茂（小名浜）中根長久（磐高）志賀俊勝（小名浜一中）橋本昭夫（内郷）箱崎守意（平）水沢松次（日本水素）坂本宗弘（磐女）雨沢哲弘（磐城支所）坂本良弘（常磐交通）小沼仁平（小名浜）▽監事　山崎勲（磐城一高）佐藤博（磐女）

いわき医師会

いわき医師会（内木宗八会長）の第三十八次定時総会は二十日午後一時からいわき市平字正内町いわき医師会館で開く。

市川氏別荘に石黒敬七氏

よく働らきよく遊べをモットーにしている平字旧城跡の市川パン社長市川裕男さんは下荒川の養老園下にイキな別荘を新築して閑を見つけて風月を楽しんでいるが、どこから聴いたかNHK頓智教室で有名な石黒敬七氏はこのほどヒョッコリこの別荘に現われて見て帰京した。小さな建物だが木羽ぶき屋根、土間のいろりに自在かぎ、石油ランプといった明治時代宛らのつくりに石黒さんは郷愁一入の感に打たれた面持で〃これわよく出来てるワイ〃とほめたたい小憩ののちまた漂然と姿を消し帰京した。

町の話題

三代さん方に 豪華なセット

磐城の前市長三代義勝さんの家は一億円もかけたと云うだけに御殿のような豪華さだがその裏座敷にこのほど中国製の応接セットと衝立てが飾られ、訪客の目を楽しませている。これは三代さんの女婿大友弁護士が在日中国大使が帰国の途次に一千万円で譲り受けたという豪華なもので、その椅子に坐ると王者になったような錯覚を起すほどのもの、また衝立も大きなもので金糸銀糸で花鳥を刺繍したものだが、目もまばゆいほどの綺麗さにどぎもを抜かれる。目下建設中の大友ビル内に中国飯店が店開きするそうだがその飾りものにするとか。

五百万円以上が71人

所得ベストテン決まる

いわき税務署はこのほど四十一年度の所得税確定申告による五百万円以上の高額所得者を公示した。この長者番付けに、ことしは昨年度より二十二人も多い七十一人が名を連ねており、すごい所得の伸びがうかがわれる。

ことしは医師が三十人と全体の四二%を占めているのと漁業家に高額所得者が多いことが目立っている。とくにベストワンのいわき市小名浜の柳葉藤吉氏は昨年に続き連続ベストワンで、昨年より約一千万円ほど所得がハネ上がり六千四百五十万八千九百四十二円の〃かせぎ〃で、これを一日になおすと十七万六千七百三十七円。

この所得金額は収入から経費などを差し引き、税金の対象になるものを自分で申告したものだから実際の収入はこれを上回る。しかしこんな所得になると約五割が所得税になり、柳葉氏の場合は五五%約三千万円が税金でもって行かれる。高額所得ベストテン次のとおり。

41年度長者番付け（1千万円以上）単位千円

①柳葉藤吉	小名浜	漁業	64,508
②長谷川文太郎	四倉	〃	28,207
③北見嘉一	〃	〃	23,319
④黒川健	江名	〃	14,048
⑤諸橋鉄二郎	平	諸橋金物	12,322
⑥岡本つる	小川	岡本ゴム	11,908
⑦小松敬次郎	江名	漁業	11,397
⑧小林伍録	泉町	精神科医	10,963
⑨遊佐彦雄	小名浜	内科医	10,461
⑩横山徳男	平	大丸	10,475

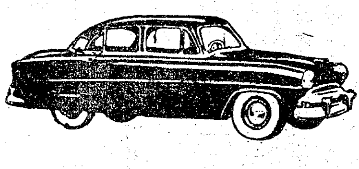
印刷は加納活版

旅は安心して
泊まれる宿
旅館賠償責任保険加入
日本交通公社協定旅館
日本観光旅館連盟会員
旅館
甲陽館
平市駅前電（代）3181

Vベルト
Vプリー
加藤商事
いわき市平字中町七
電（平）2587・3043

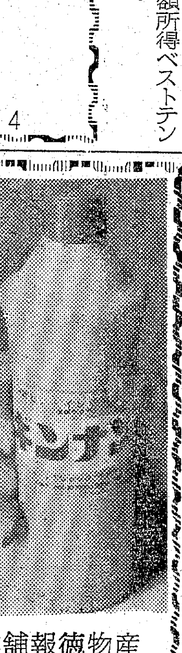
技術と信用の店
家具のセンター
ナガキ
平市三丁目 TEL 4535
谷川瀬工場 TEL 6731

安全、便利、無線車完備
平営業所 二一七五・二六四〇
好間営業所は 五三七二
草野営業所は 五六四七
平字二丁目
尼子タクシー



味覚の秋
いなり寿し　のり巻寿し
豊松
いわき市平一丁目裏　電2344

ぜひお試し下さい
トイレにサットひとまき
悪臭一掃
ウジも殺す
モクサンがギンナンDになりました
新発売
ギンナンD 400mℓ ¥200
平市大舘1電4775　モクサン本舗報徳物産



平の代表的土産品
平の生んだ世界的作曲家八橋検校の
作曲せる名曲「六段の曲」を記念する
銘菓 六段最中
六段本舗 平凡 平駅前
電 2,509

海水浴客の誘致へ

今年は百五十万人目標

延々八キロの青松白砂の美しいいわき市平の新舞子をはじめ七浜の海水浴場をもつ市として近づく盛夏に備えて海水浴客の誘致に乗り出した。常磐地区観光連盟はこのほどこの問題で種々打合せたが、この夏は例年の海水浴列車「ちどり号」「なこそ号」のほか上野〜平間に二往復の海水浴列車の臨時増発がきまり、湘南方面の海水浴場が飽和状態に達しており、いわき平方面に浴客が多く流れてくることが予想されるので前年の浴客百万の五割増しの百五十万人がやってくることを目標に種々対策をねっている。

それにしてもいわき七浜の海水浴場の優秀さや設備の状況など充分PRしなければならないので例によってキャラバン隊三両を編成、六月初め三泊四日の予定で東京、茨城、埼玉、群馬、栃木、福島、山形、宮城の八都県へ繰り出す計画、特に観光整備としても従前とは全く面目を一新しており、音にきこえた常磐ハワイアンセンターをはじめ新舞子海浜に建設中だった平ユースホステルもこのほど完成。藤間の展望台も出来、薄磯の国民宿舎も七月初めには出来上るなど着々として設備もできてきた。

ユースホステルは二千三百万円を投じた設備で六十人収容、一泊四百五十円である。薄磯の国民宿舎は三千四百万円をかけた堂々たるもので二階建ての二十二室がある。七月初め店開きとなるが収容能力は宿泊七十人、休憩二百人である。藤間に建った展望台は高さ七・五メートルの三階建てのものでこの辺り都市公園法に基づく遊歩道路、休憩所、藤間沼のつり場など本格的なフイッシングセンターにする計画。藤間に近い大越海岸には塩水プールの建設計画もあるが今夏には間に合はない。

観光基本コースには常磐ブルーライン中での二コースとして延々六十キロに及ぶ海岸線をじゅうぶんに生かした(1)平〜常磐ハワイアンセンター〜湯本温泉〜勿来の関〜照島〜小名浜（三崎公園）〜塩屋崎灯台〜沼ノ内〜平(2)平〜沼ノ内〜豊間海岸〜塩屋崎灯台〜小名浜（三崎公園）〜湯本温泉（常磐ハワイアンセンター）〜白水阿弥舵堂〜平の二コースを決めて観光定期バスを毎日運行する。このほか(1)勿来の関〜四時川渓コース(2)夏井川渓谷コース(3)高柴ダム〜入川渓谷コース(4)二矢山、猫鳴山コース(5)湯ノ岳、川上渓谷コース(6)勝賀岩、千軒平ダムコース(7)水石山、赤井岳コース(8)三ツ森渓谷（谷地温泉）コースのブルーライン山の八コースがある。

16万キロに繭増産目標

石城養蚕農協連合会（草野寅伊会長）ではこのほどいわき市平民会館大会議室に関係者約百人が集まって総会を開き、久之浜、大久両地区の養蚕農協の加入を承認、名称も〝いわき養蚕農協連合会〟と改めることを決めた。また四十二年度事業計画では上繭収量の目標を十六万キロにおき、桑園管理の共同化、老廃桑園の改値を進めるとともに省力管理として屋外条桑育、自然上ぞく法などを積極的に普友する方針を固めた。

同総会では草野会長のあいさつののち、宇佐見徳重氏（川前町）を議長に選出、議事を進めた。まず定款の一部を変更、名称を〝いわき養蚕農協連合会〟と改め、久之浜、大久地区も含めることにしたまた新年度の事業方針としては、生糸に国内での需要がふえ、輸出どころか、年間二万俵も輸入している現況から、繭の増産を図ることにしている。ことしの上繭生産の目標は春蚕期七万キロ、初秋蚕期四万キロ、晩秋蚕期五万キロの計十六万キロ。需要増に伴って、繭価は下がらず、ことしは一キロ当たり千円前後の好値を呼びそうだというからざっと一億六千万円の収入になりそう。施策としては近代桑園の造成、桑園の集団化、稚蚕共同飼育所については適正量を掃き立てて飼育させるなど、積極的に推進することを申し合わせた。

中小企業 金融公庫誘致へ

期成同盟会を結成猛運動

中小企業の振興のため改府機関である中小企業金融公庫を誘致すべきだとこのほどいわき商工会議所に発起人総会をひらきこれが期成同盟会を結成した。県内では福島、郡山には既に誘致されているが新産都市であるいわき市にも是非とも設置して欲しいと運動を展開することになった。この金融公庫は個人を対象に貸付けするのでなく中小企業団体を対象に貸し付けするもので条件のよい機関で近く資金需要計画書や必要な書類も作製して同公庫本店に陳情するが、七月中に誘致の可否が決まるらしいので早急に陳情する。

平〜磐梯山へ

希望者募る

県教委、日本ユースホステル協会主催の第五回東北ユースラリーは七月二十八日正午いわき市平市民会館前に集合平ユースホステル一泊〜国立磐梯青年の家〜猪苗代のコースで行なう。参加希望はいわき市教育委員会健体育課で取り扱っている。費用二千六百円（宿泊費、交通費、見学料いっさいを含む）

ユースラリーは七月二十八日正午平市民会館前に集合、パレードのあとバスで常磐ハワイアンセンター〜塩屋崎灯台〜沼ノ内弁財天〜平ユースホステルでミーティング、歓迎の夕（宿泊）二十九日は午前六時バス出発、国立磐梯青年の家十時半着、裏磐梯、五色沼、野口記念館見学、ユースファイヤー（宿泊）三十日午前七時十分から朝のつどい講演、映画があって十一時十分猪苗代駅前解散。

指導員を任命

いわき市は勿来地区の交通安全を守るためこのほど次の十人を交通指導員に任命した任期は三カ年で一カ月のうち十日間指導に当たる。

菅野保（植田町）黒田富美夫（植田荒町）古田定男（錦町）甲高武雄（勿来大高町）青木久次（窪田町）櫛田伊子吉（関田町）日渡義光（関田南町）緑川幸一（錦町落合）櫛田辰之助（錦町上中田）緑川直吉（錦町糠塚）

年に二千台も増加

自動車遂に一万六千台に

県いわき事務所が三月末で調べた管内の自動車数（軽自動車、二輪車類を除く）は、一万六千三百五十四台となりこの一年間だけで実に二千百九十九台もふえた。なかでもトラックはついに一万台を突破、乗用車も五千台を越えたしかし自動三輪車は逆に減少傾向を見せ、二百二十六台が姿を消して四百四十六台となった。ことしの特徴は道路が狭いのにもかかわらず自動車が総体的に大型化しているのがめだっている。県内十六県事務所のなかでも、いわき県事務所管内が県下一の台数を持ち、非課税対象の官公庁などの自動車は六百五五台を数えている。自動車税の調定額は一億六千六百七十万円で、前年に比べて三千二百七十万円も多く二四・四％の増加となり、県税収入の大きな部門を占めている。

いわき市は新産業都市建設地域の指定を受け、臨海工業地帯として発展の途上にあって、工業団地や住宅団地の造成、工場の誘致が進むとともに、各産業とも大きな伸びを見せている。こうした産業の発展とともに、自動車類も年々ふえ、この一年間だけで約二千二百台ふえているので、一カ月平均百八十三台ふえている勘定。

車種別に見ると乗用車は大型車九十四台、小型車四千九百八十九台の計五千八十三台前年同期の三千八百九十二台に比べると、千百九十二台もふえ、実に三〇・六％の増加ぶりを見せている。とくに大型車は二倍近くもふえているのが注目される。またトラックは一万百八十七台と、ついに一万台を突破し、これまで前年同期の八千五百六台に比べて千六百八十一台多く（一九・七％）小型が五千五百七十一台、大型四千六百十六台を数えている。前年同期は小型が四千七百六十四台、大型が三千七百四十二台だったのを見ても、小型が八百七台、大型が八百七十四台と急増している。

バスは四百五十二台で、このうち観光バスは六十三台を数えているが、一方自動三輪車は逆に減少するばかりで、昨年同期には六百七十二台だったものが、ことしは四百四十六台となり、二百二十六台が姿を消したことになる。実に三・六％の減少ぶり。

なお非課税となっている官公庁用自動車は大型四十台、小型七十三台の計百十三台、トラック二百七十五台、バス十三台自動三輪車十八台の計四百十九台を数え、このほか消防自動車九十台も非課税となっている。また急救車二台と自動車学校で使用している自動車九十四台が課税免除となっている。

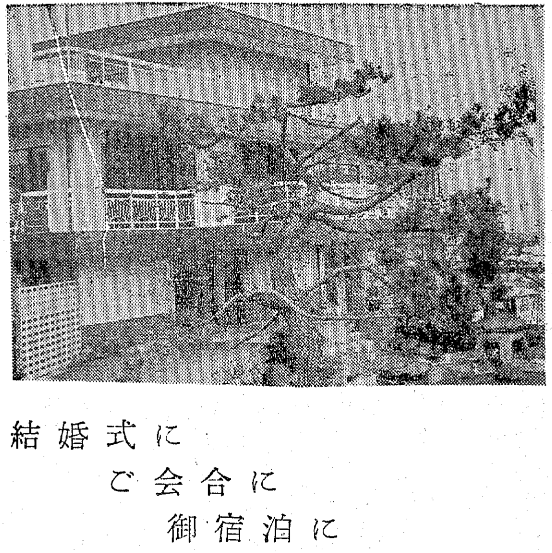
× × × ×

新しい時代の魅力ある皆様の
衣料のお買物センター
衣料スーパー
盛高屋
いわき市平・3丁目

お茶のおいしい夏訪ずる！
◎甘みの部（宇治茶）
品評会入選 宇治の香一号 一〇〇g付 七〇〇円
同 二号 〃 五〇〇円
〃 三〇〇円
香りの部（煎茶）
一〇〇g付 新茶 四〇〇円
治の司 同三〇〇円
新発売！
寿印（ほうじ茶）
大門印（ほうじ茶）
大勝園茶舗
平字三丁目
電二三九六

よい時計・よいメガネ・輝くユビワ
ネモト
平・二丁目TEL.2607

家具のデパート
丸ほん
いわき市平字三丁目 電 5131（代表）〜3



結婚式に
ご会合に
御宿泊に
明るく 広く 爽やかに そして静かな
日観連旅館
日本交通公社協定旅館
ホテル報徳
TEL（平）5522代
東京案内所 台東区上野花園町13電（828）3607

つらぬき通す奉仕と良心
越
フジコシ
平 店 でんわ（平）代表7171
小名浜店 でんわ（磐城）②4191
植田店 でんわ（勿来）②2171
湯本店 でんわ（常磐） 4141
平 店 でんわ（平）代表7171
小名浜店 でんわ（磐城）②4191
植田店 でんわ（勿来）②2171
湯本店 でんわ（常磐） 4141

スプリング式
東和シャッター
最高の戸締・最低の価格・最後迄奉仕
久野金物店シャッター部
平市三丁目 電4648

稚アユの乱獲やめよ

平釣友会長　鈴木一男

今年は例年になく稚アユのそ上が多くしかも海での肥育がよく、この分では漁協組の今後の管理がよければ豊漁になりそうな状況である。ところが例年アユ釣り人が思っている事ですが、当地方の川の漁業組合は県の「中通り」や「会津地方」の川のためにそ上してくる〃稚アユ〃を採取して一尾いくらで売っている

このことは全県下の釣り人の為に喜こばしい事であるが河口近くに全幅に亘ってアミを張って採取している。そのために肝心の自分の川のアユが殆んど稀少となり七月一日の解禁後一カ月もたたない間に魚影が見られなくなるというなさけない有様である。八月ごろに川岸をあるくと何時も比較的少さなアユが群って泳いでいる盛夏の〃せせらぎ〃の音と対岸の竹の葉との風情ある姿などは殆んど見られなくなった。しかも甚だしいことには解禁前に採取して〃稚アユ〃をデパートなどに出荷して売っている有様である

それが他県より来たものだと称しているが、実はこの地方のアユであることを土地の人がそれをもらしているのだから呆れた話である。漁業協同組合は魚を他より買って放流し増殖して保護、看視するために〃つり人〃から鑑札料をとっているのに、自分の川の魚を組合自体が乱獲して少なくした上でまた入漁料をとるとは全く筋の通らない厚顔なやり方である。こうしたことは是非とも改めてもらいたい。

× × ×

次に餌について述べる。釣り人は餌には人の知らない苦心をするのである。「ネリ餌」のなかに「味の素」やら卵の黄味を入れたり、自分では喰べないのに鮭の卵（イクラ）〃すぢこ〃の良い製品をかかえこんで釣り場に急いでいる。当地方では「ゴカイ」が大切な餌である。これを漁協組は補助金を出して取らして釣具店で売るなり、また人夫を使って採取して組合で出荷するならば最初は補助金を出してもあそこに行けば「ゴカイ」があるという事が徹底すれば利益が上るのではないかと思っている。やって見る気はないだろうか。

× × ×

海タナゴの最盛期

オイカワつれはじむ

藤の花の咲くころともなればフナは産卵を終って静養期に入るので大型フナは殆んどつれなくなるが、目下藤の花は盛りなのでフナつりはしばらくの間見送るほかはない。しかし三、四センチぐらいの小型ブナはこれと関係なくいつでもつれるようだ。さて川のフナつりは以上のような状況だがしかしこれわ海岸に近い河川や池沼のことで、水温のひくい山間高嶺地の川や池のフナつりはこれからである高柴ダム以上のさめ川などは水温が低いため此処は七、八月の盛夏のころがフナの最盛期のようであるが、最近ぼつぼつ揚り初めている。コイ、ウグイ、ワカサギ等相当繁殖しているのでこれから面白い場所である。

平地のフナは一先づ終ったがこれに次ぐものとしてオイカワづりもこれからである。型のよいオイカワづりもなかなか捨てがたいもので入梅ごろが最盛期のように思われるが、餌はジャジャ虫が最高、サシでもよく食うが毛バリの流しづり、ドブづりもよくかかる。これからのオイカワづりは撒き餌をやって集魚してつるのが大事であろう。今年はオイカワの数が例年よりやや少ないようだが、果してどうか。

次に稚アユはいま盛んに海から川にそ上している。夏井川の愛谷せき下などでオイカワにまじって小供等につられているが、数も多く肥育も例年よりよくこの分だとアユつり川の木戸川やさめ川などが七月一日のアユ解禁時には期待できそうである。

横川はフナづりが終ったがナマズ、ウナギ等がつれはじめている。降雨があって川水が濁ったときならよくつれる

待望の海のタナゴづりが始まった。沼の内等港内で尺ものを三十枚も揚げた人が最高で五枚や十枚を揚げた人がざらにある。昼間はあまりつれず夜間に多くつれるので一般向きではない。豊間、四倉久の浜で揚っている。これからのタナゴづりはなかなか興味があるものだ。

家庭の冷暖房装置

西郷東部設備社長が自信

いわき市平字正内町東部設備工業ＫＫ（西郷博志社長）では上下水道工事特に東部式浄化槽工事がよく出来るので最近めきめきと発展してきたが、一般家庭において近年冷暖房装置をしたいひとが増加してきたので、この設備のため優秀な技術者が入社したので冷暖房工事が続出しているが、何れもよく出来たと需要者から喜こばれている。西郷社長も冷暖房設備工事では何処にもまけないと自信満々で多忙なその日を送っている。

常交音楽部員が慰問の演奏

身体の不自由なこどもたちをなぐさめようと常磐交通音楽部員二十人は、こどもの日の五日午前十時から正午までの二時間、平中平窪古館の福島整肢療護園を訪れ、慰問演奏を行なった。

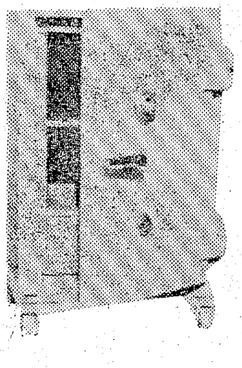
こどもたち百三十人は厚生館に集まり、おじさんたちから贈られたお菓子をほおばりながら「こいのぼり」「なみだ君さよなら」「ドレミの歌」などを合唱、なごやかなひとときを過ごした。

交通安全旗寄贈

四倉町交通安全協会（伊藤実会長）は学童の交通事故防止運動の一環として、四倉小学校に登下校通学班旗と班長の腕章を寄付した。四倉小学校には登下校の通班が百四あり、登校の際は一定の場所に集まって六年生の班長指導で規則正しく歩行しているが、協会ではこの指導者の標識として旗と腕章各々百四枚を五万円で調整し寄贈したもの。

なお学校では先生がタスキをかけて登下校を監督することにしている。

酒は
郷土の銘酒
鶴仙
醸造元
松吉屋酒造店
平市中平窪　電２２１０


金庫　書庫　レジスター　計算機　事務機
萩金庫商会
平字谷川瀬
ＴＥＬ　2631・3352

安い月謝で楽しく勉強！御入学受け付け中
珠算　柔道　剣道　書道　音楽
和裁　洋裁　華道　編物　舞踊
平字白銀町　電二六五〇　石島公民館

味じまん
甘太郎の
鯛焼
真根井菓子店
平銀座通り　電四二五〇

財団法人　松村病院
診療科目
外科　部長　長谷川国男
脳神経外科　部長　松村亨
整形外科　部長　長谷川国男
内科　部長　金生富雄
胃腸科　院長　長瀬克慶
循環器科　部長　金子甚蔵
産婦人科　部長　白木沢長史
精神神経科　部長　八島祐子
放射線科　部長　金生富雄
本院　いわき市平字南町二三　電話（代）二一六一
舞子浜病院　いわき市平藤間松原　電話（高久局）六二
城西分院　いわき市平小太郎町一八

小児科
三井医院
平字田町　電二六一五

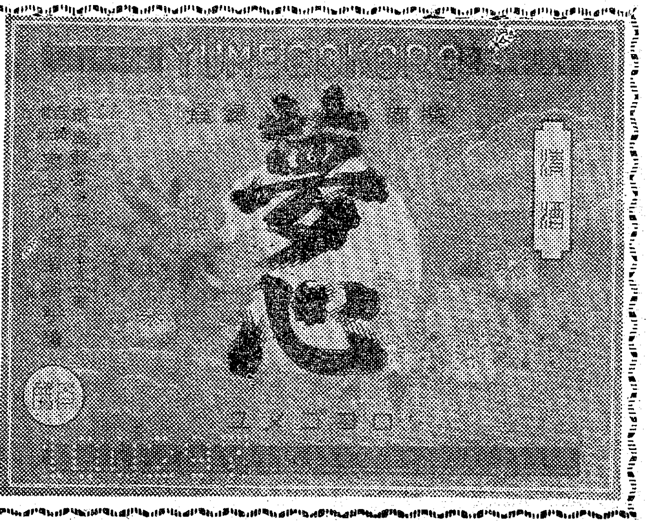
平名物手づくりの味
いわきあられ
味覚堂
平字古鍛冶町七
真田昌秋
電（平）三、九二二

平競輪
発売　11時30分
前節　5月　20・21・22
後節　27・28・29
6月　10 11 12 17 18 19

集団用駆虫剤
◇常磐マクサント錠◇
福島県小中学校長会
福島県学校保健協会
第島県学校薬剤師会　推薦
特製品　ネオマクサント錠
防疫薬品—農薬製造元
家畜薬発売
常磐化成株式会社
平字大町２８　電３７６０・６５６０

株式会社
常磐ヤンマー製作所
社長　新妻良平
いきわ市平一丁目
電四三二六・四三二七

不動産売買仲介評価貸家斡旋
公認　平宅地建物取引所
平字才槌小路地下道際色川材木店内　電二三六一番


東洋酒販株式会社
社長　杉田松太郎
平字禰宜町　電３１８８